

あまいにもひどい橋下発言！！

日本維新の会・橋下共同代表、「オスプレイ」 大阪で訓練、受け入れ提案

関係者は冷ややかな反応

日本維新の会共同代表の橋下徹大阪市長らは6日、菅義偉官房長官と会談し、米軍新型輸送機MV-22オスプレイの訓練の一部を大阪八尾市の八尾空港で受け入れる構想を伝えました。沖縄県で米軍普天間飛行場の移設や基地負担軽減が進まない中、基地問題への取り組みを印象づけようと躍起ですが、米軍が唐突すぎる提案を受け入れるはずもなく、防衛省としても実現性は低いと冷ややかです。沖縄などからは真意をいぶかたり、政治利用を懸念する声も聞こえています。

相次ぐ問題発言をかわすため

橋下大阪市長は、言いたい放題の発言を繰り返してきた結果、批判を浴びるとともに、人気のかげりが出ています。彼の人権を無視した発言に海外からも批判が相次ぎました。

墜落の危険のあるオスプレイを普天間より人口の密集している八尾空港で訓練することじたい地元市民の安全性など考えない発言です。思いつきとしてもあまりにもひどい発言です。

沖縄では米軍のやり放題！

米軍は沖縄での飛行制限をほとんど受けることなく自由に使っています。その米軍でさえ沖縄県民訓練反対の声をうけ、オスプレイ飛行について様々な制限が加えられているのです。その一つが飛行モードからヘリモードにする時は市街地ではやらないことになっています。

普天間基地と八尾空港では明らかに規模が違います。八尾市民を危険にさらして訓練するというのです。

慰安婦問題・風俗問題など問題発言の批判をかわすためとはいえ支持率低下の歯止めにはならないと報道されています。



普天間基地

八尾空港

※青線はオスプレイ(ヘリコプターモード)場周経路